

令和4年度 年間授業計画

都立田無工業高等学校

教科・科目	国語 現代文B			単位数	2
対象学年・組	2学年全クラス	教科担任	MA:村社 MB:村社 AA:村社 AB:村社 CA:村社		
教科書 ・ 副教材	高等学校 改訂版 標準現代文B カラー版新国語便覧・常用漢字ダブルクリア四訂版				
1. 目標					
(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に着ける。 (2) 近代以降の様々な文章を的確に理解する。 (3) ものの見方、考え方を深める。 (4) 考えたことを表現する能力を高める。					
2. 学習内容と学習上の留意点					
学期	月	単 元	指導内容・指導目標	予定時数	
1 学 期	4		年間を通じて、ワークシートを用いた語句、構成、要旨、本文の読解を行う。また、漢字学習、小テストを毎時間行う。		
	5	○随筆「わたしはあなただったかもしれない」	(1)文章の流れをつかみ、論理的な要素を持つ随筆の読解方法を身に着ける。 (2)筆者の思考方法を学び、自らの思考や視野を拡大する。	6	
	6	○随筆「『私』という『自分』」		8	
	7	○小説「調律師のるみ子さん」	(1)小説読解の基本を確認し、短編小説の世界を鑑賞する。 (2)作品世界の読解をふまえ、小説の内容について批評ができるようにする。	4	
				18	
2 学 期	9	○小説「デューク」		8	
	10	○評論「新しい地球観」	(1)文章の論理的な構成を捉え、筆者の主張を理解する。 (2)新しい発見に目を向け、日常生活を深めるきっかけとする。	8	
	11	○評論「ヒトはなぜヒトになったか」		6	
	12	○随筆「情けは人の……」 ○随筆「マジ？」	(1)筆者の主張や考えを適切に読み取る。 (2)自らの言語生活について考える。	6	
2学期授業時数計				28	
3 学 期	1	○言語活動「短歌と俳句」	(1)短歌と俳句の形式や表現方法を理解する。 (2)自ら短歌や俳句を創作する契機とする。	6	
	2	○評論「コミュニケーションの文化」	(1)文章全体の論理的な構成を把握し、筆者の論旨を理解する。	8	
	3	○小説「鼻」	(1)近代の代表的な小説を読解・鑑賞する力を身につける。	4	
3学期授業時数計				18	
年間授業時数合計				64	
3. 評価の観点・方法					
(1) 定期考査: ①各考査の平均点を50ポイントとし、以上を増、以下を減し点数化する。 ②各考査の平均点の半分に満たない場合を赤点とする。					
(2) 漢字テスト: 学期ごとの満点を10ポイントとし、定期考査のポイントに加算する。					
(3) ワークシート: 定期考査ごとに確認と評価を行い、満点を10ポイントとし加算する。					